

## 私たちは、いま議会改革に取り組んでいます



### ◀動坂会館・こみゅ動坂▶

動坂会館は地域ニーズに応じた柔軟な対応による利用率向上を期待する。こみゅ動坂は受入れ可能数に対して入居希望者が多く、区において更なる障害者施設の増設を要望する。

### ◀グッドライフケアセンター向丘▶

小規模多機能型居宅介護施設として、利用者が生き生きと活動できる環境を確認した。特養に入居する前の受皿ともなることから、このような施設の増設を要望する。

## 決算審査 特別委員会視察 10月10日

1班

2班

決算審査特別委員会委員は、審査の充実を図るため、平成30年度事業のうち6事業を選定し、3班編成で現場視察を実施しました。  
※視察報告は、ホームページでご覧になれます。  
※なお、決算審査の概要と各会派の意見(要旨)は、2面に掲載しています。



### ▲茗荷谷ここわ保育園

保育環境の充実及び安全対策を確認した。隣接する第一中学校の運動会予行練習に参加して園児・生徒ともに喜んでいただくとのことであり、今後の交流の充実を期待する。



### ▲白山坂上公衆便所・白山公園便所

それぞれの設備やサイン表示、周辺環境の整備状況等を確認した。今後の整備の際に、スロープ部分に対する意見や、誰でもトイレと女性用トイレの一体化の是非を考慮するよう望む。



3班



### 文京スポーツセンター・教育の森公園▶

いずれも改修工事により利用環境が改善したことを確認した。スポーツセンターは来館者も増え好評を得ていること、教育の森公園は防災等の機能が向上したことを評価する。



### ◀青柳保育園

改築を終え、0歳児保育が可能になったことを評価する。限られた敷地スペースを有効活用し、設計段階から現場の保育士の声を反映したことによる多くの工夫を確認した。

# 平成30年度決算を認定

9月定例会では、決算審査特別委員会を設置し、平成30年度一般会計を始めたとする4決算報告を認定したほか、条例改正、令和元年度一般会計補正予算など区長提出の合計24議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。  
また、議員提出の意見書3件を可決しました。  
なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

## 9月定例会

議会期間 9月4日から10月15日までの42日間

本会議第1日(9月4日)

※議員提出の1議案、区長提出の23議案及び請願17件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。

※20人の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、区長提出の4決算報告の審査を付託しました。

本会議第2日(9月5日)

※代表質問(日本共産党、市民の広場、文京みらい)………3面掲載  
本会議第3日(9月9日)

※代表質問(永久の会、自民党、無、日本共産党)………3面掲載

本会議第4日(9月10日)

※代表質問(自民党、無、自民党、無)………3面掲載  
9月11日(9月26日)

※特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。………(4面掲載)

本会議第5日(9月30日)

※天皇陛下御即位に関する賀詞の奉呈を議決しました。  
※北京市通州区(中国)及び周辺都市への議員の派遣を可決しました。

※区長提出の23議案を、付託委員会の決定どおり可決しました。

※議員提出の条例を否決しました。

※区長提出の追加1議案の審査を総務区民委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。

※教育委員会委員の任期満了に伴い、小川賀代氏(再任)を任命することに同意しました。

10月1日(10月10日)

※決算審査特別委員会が4決算報告を審査しました。………(下記表2及び2面掲載)

本会議第6日(10月15日)  
\*議員提出の意見書3件を可決しました。

\*区長提出の4決算報告を、決算審査特別委員会の決定どおり認定しました。

## 審議した案件

▽区長提出案件

条例………18件(可決)  
事件………2件(可決)  
予算………4件(可決、表1)  
決算………4件(認定、表2)

▽議員提出案件

条例………1件(否決)  
意見書………3件(可決)  
▽請願………18件  
[18件の内訳は、今定例会付託分17件、継続審査分1件]

## 請願

◇は継続審査分(は付託委員会不採択となったもの)  
◇消費税率10%への増税中止を求める請願(総務区民)

◇場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願(総務区民)

◇全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の実現を求める請願(総務区民)

◇文京シビックセンター1号駐車場の使用料に関する削減を求める見直しを求める請願(総務区民)

◇補聴器購入に公的補助を求める請願(厚生)

◇東京都に対し、西片1-14-7で計画中の有料老人ホームについて「特定施設入居者生活介護事業者」に指定しないよう求める請願(厚生)

◇建築紛争の予防と調整に関する請願(建設)

◇ワンルームマンション条例の見直しに関する請願(建設)

◇文京区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整及び開発事業の周知に関する条例・同条例施行規則の見直しを求める請願(建設)

◇文京区宅地開発並びに中高層建築物等の建設に関する指導要綱の見直しを求める請願(建設)

◇文京区ワンルームマンション等の建築及び管理に関する条例並びに同条例施行規則の見直しを求める請願(建設)

◇文京区における緑化計画の手続き及び緑化基準の強化を求める請願(建設)

◇文京区における「緑化の目標」の指標の多様化と緑化対策の強化を求める請願(建設)

◇文の京の価値を上げるまちづくり条例策定のための請願(建設)

◇西片地域の崖線線における有料老人ホームの建設・運営計画の再考を求める請願(建設)

◇住宅地の緑を守るための「みどりの保護条例」「緑の基本計画」の見直しについての請願(建設)

◇区議会の委員会において請願者自らが請願の趣旨説明あるいは意見陳述をできるようにすることを求める請願(議会運営)

◇文京区議会インターネット議会中継に関する請願(議会運営)

## 議員提出案件

可決した意見書 3件

◎高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書

◎太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書

◎女子差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

## 審議した主な案件(要旨)

### 区長提出案件

◎令和元年度文京区一般会計補正予算  
特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の改修工事による経費のほか、委託料未払い事故による過年度分の育成室運営委託に要する経費、幼児教育・保育無償化に要する経費などの予算を追加するものです。  
※全ての議案は、2面に掲載しています。

【表2】平成30年度決算 (単位:円)

会計別	歳入総額	歳出総額
一般会計	104,179,886,079	98,129,895,342
国民健康保険特別会計	20,384,567,719	20,076,717,015
介護保険特別会計	15,629,548,935	15,213,494,820
後期高齢者医療特別会計	5,143,119,390	5,049,491,308
合計	145,337,122,123	138,469,598,485

【表1】令和元年度補正予算 (単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第2回)	105,205,869	5,239,191	110,445,060
国民健康保険特別会計(第1回)	19,578,000	313,801	19,891,801
介護保険特別会計(第1回)	15,680,000	493,225	16,173,225
後期高齢者医療特別会計(第1回)	5,141,000	95,912	5,236,912
合計	145,604,869	6,142,129	151,746,998

決算審査特別委員会報告(要旨)

9月4日の本会議で、20人の委員をもって設置した決算審査特別委員会では、委員長に山田ひろ(委員・自民党・無)、副委員長に山本一仁(委員・永久の会)を選出し、10月1日から10月10日までの7日間にわたり決算報告を審査しました。

また、停電への備えや対策等、広く区民に周知すること。②漫画「ちはやぶる」の複製原画展は、区民の競技かるたへの関心を高めた。これを契機として、本区に本部がある全日本かるた協会や大学等との連携を深め、競技大会を継続して実施するなど、かたるの街文京を区内外に広く発信すること。③「All-Bunkyo企業交流会」では、SDGsをテーマに、企業規模の枠を超えた交流が図られた。今後、事業の周知を積極的に行い、区内企業同士の関係性を深めることができるよう、交流を促進すること。

問 総基金残高の今後の見通しについて伺う。答 基金残高は、30年度末残高は減っており、今後とも、行政需要に応じて、基金からの繰入れを適切に行うとともに、単年度の収支不足額を削減し、財政調整基金からの繰入れの抑制に努めていく。今後も施設に係る改築・改修は継続していくことが見込まれることから、施設整備関係の基金を活用していく。

さらに、子育て支援施策や高齢者施策などに係る経費の増加も見込まれることから、今後も一般財源の確保に努め、適切な予算編成と執行により生じた財源を基金に積み立て有効活用を図っていく。①一般会計―歳入(意見・要望) ①特別区民税については、ふるさと納税による影響が大きいため、区民や寄付者から賛同を得られる施策を各所管が積極的に構築し、ふるさと納税制度の活用を図ること。

②特別交付金について、区のノウハウを生かしつつ、各所管と様々な連携を図り、今後も特別交付金の適切な確保に努め、対象となる事業が見えにくいという課題については、明らかにするよう都に要望すること。①一般会計―歳出(意見・要望) ①台風15号の停電被害からの教訓を踏まえ、非常用発電機の備蓄を強化するとともに、いざという時にすぐ起動できるように、日頃から点検や訓練を行うこと。

④健康寿命の延伸、フレイル予防の観点からも、高齢者クラブの活性化につながる助成を行い、会員数の増加につなげ、地域の中で安心して活動できるように支援すること。⑤出合いの場などのイベントへの助成等、公衆浴場の利用を一層促進するための取組とともに、公衆浴場クリーンエネルギー燃料費補助等、経営の安定化に向けた支援も引き続き行うこと。⑥自転車走行空間について、環境整備が進んでいるが、同時に自転車通行帯への違法駐車や走行マナーの問題等、解決すべき課題もある。今後は、文京区における「自転車活用推進計画」の策定を検討し、併せて交通安全マナーの教育や事故削減への取組を継続すること。

⑦岩井臨海学校の今後の方向性の決定に際しては、今の子どもたちに最適な自然体験ができるよう、様々な意見を踏まえた上で、検討していくこと。①国民健康保険特別会計 ②介護保険特別会計 ③後期高齢者医療特別会計 以上、審査の結果、4会計の決算報告を認定しました。

決算に対する各会派の意見(要旨)

自民党・無

平成30年度予算は区政の課題に対応し、子育て支援、教育施策、災害対策、高齢者施策、まちづくり等、区民ニーズに的確にこたえた予算執行と評価する。今後も安定的な財政運営に意を用い、ICTやSociety 5.0の考え方を意識した区政運営に取り組むことを期待する。我が会派所属議員からの要望、提案については今後の実現を要望する。今後も、職員一人一人が今以上に強い意識の下、組織としても内部統制システムを強化し、品質志向の区政運営の更なる推進を望むとともに、行財政改革には今後も不断の努力を期待することを付して、30年度4会計決算を認定する。

者等の居住支援、障害者就労支援、災害時の非常電源と宿泊先の確保、使用料の据え置きを求める。委託費の未払いは猛省を。一般会計、介護保険、国保会計は認定し、後期高齢者医療会計は認定しない。文京みらい 児童相談所設置に向け「子どもの意思表明権を保障する仕組み」の構築等を評価。避難所は太陽光発電と蓄電池で非常用電源の補強等を要望。育成室の不正経理で2千800万円の補助金を失った職員処分が当該者が参与したこと等から平成30年度一般会計は不認定。3特別会計は認定。

日本共産党

消費税10%強行、憲法改悪に反対し、潤沢な財政でくらし応援の区政に転換を。岩井臨海学校継続、給食無償化、18歳までの医療費無料。保育園・育成室増設と代替・共同園庭の確保。特養ホーム・公営住宅増設、B1ぐるの拡大とデマンドバス導入、区設銭湯開設。非常用電源増設、寺院・ホテル等との避難所協定を一般・3特別会計認定せず。

新規保育園増設、子どもの貧困対策、乳がん検診無料等課題解決や暮らしと福祉の向上に成果を上げ評価する。B1ぐるの路線拡大、電気自動車導入、食品ロス等環境対策や防災対策強化、小石川図書館改築と公園整備、無電柱化工事の早期実現等を求めて一般会計及び3特別会計決算認定。永久の会 時代がどんなに進化しようとも決して忘れてはならないことがあります。日本人の原点に立ち返り、親や先祖を愛し、家族を愛し、歴史と伝統と文化を後世に継承し、文京を目指す成澤区長の榮譽と功績を称え、愛と勇気の結束を誇る永久の会は、全4会計決算を認定いたします。

公明党

30年度予算は第3期の基本構想実施計画の中間年度として、区政の課題に的確な対応をしたことは高く評価する。引き続き、社会経済状況の変化を的確に把握するとともに、効果的かつ効果的な財政運営を図られるよう要望する。公明党文京区議団は30年度の4会計決算を認定する。

子ども貧困対策・ブロック塀改修等社会課題への対応は良いが待機児童対策・防災整備・子ども権利擁護体制は要努力。フェーズフリー・創業支援・ランドセルカバー・児相開設・医ケア児・引きこもり支援・5歳健診他要望し4会計認定。

市民の広場

待機児童解消、子どもの貧困対策、災害対策の取組は評価する。補助金見直し、高齢

文京子育て 子ども貧困対策・ブロック塀改修等社会課題への対応は良いが待機児童対策・防災整備・子ども権利擁護体制は要努力。フェーズフリー・創業支援・ランドセルカバー・児相開設・医ケア児・引きこもり支援・5歳健診他要望し4会計認定。

天皇陛下御即位に関する賀詞奉呈を議決しました

賀詞 天皇陛下におかせられました。御即位になりましたことはまことに慶賀に堪えないところであり、天皇皇后両陛下のいよいよの御清祥と令和の世が平和で幾久しく続きますようお祈り申し上げます。ここに文京区議会は、謹んで慶賀の意を表します。令和元年九月三十日 文京区議会議長 海老澤 敬子

議員研修会

10月17日、今期初当選の議員10人を対象に、清掃事業体験研修会を行いました。ごみ収集車両に同乗しての収集作業体験のほか、文京清掃事務所長より清掃事業に関する説明を受けました。



令和元年9月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

Table with columns for committee (e.g., 総務区民, 建設, 文教), item number, item name, and voting results (賛成, 反対, 結果). Includes a legend for party affiliations and a list of members at the bottom.

会派の略称: 自…自由民主党・無所属 文京区議団、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、市…市民の広場・文京、み…文京みらい、創…創[sow]、永…文京永久の会、子…ぶんぎょう子育て、ネット

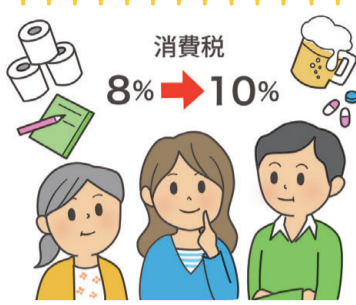
代表質問



日本共産党 関川けい子

消費税引上げ中止と総合的な税制の公平化を

消費税引上げ中止と総合的な税制の公平化を



区民要望の多い施策から優先的に実施すべき

区民要望の多い施策から優先的に実施すべき



日本共産党 小林れい子

本区の働く女性の現状は

本区の働く女性の現状は

岩井臨海学校は説明会とアンケートの実施を

岩井臨海学校は説明会とアンケートの実施を



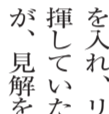
市民の広場 宮野ゆみこ

発達障害グレーゾーンの方々の実態把握について

発達障害グレーゾーンの方々の実態把握について

給食室改修期間中の保護者負担の軽減を図るべき

給食室改修期間中の保護者負担の軽減を図るべき



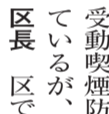
文京みらい 松下純子

絶対に借金をしない「無借金自治体」に

絶対に借金をしない「無借金自治体」に

区内全域での路上喫煙禁止と受動喫煙防止の拡充を

区内全域での路上喫煙禁止と受動喫煙防止の拡充を



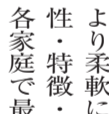
永久の会 高山泰三

特別区民税減税で世代間の公平と景気対策を

特別区民税減税で世代間の公平と景気対策を

区立小学校における学校選択制導入について

区立小学校における学校選択制導入について



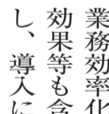
自民党・無 白石英行

マルチペイメント等のキャッシュレス決済の導入について

マルチペイメント等のキャッシュレス決済の導入について

磯川公園に子どもの遊び場を

磯川公園に子どもの遊び場を



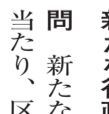
自民党・無 佐藤こういち

屋外スポーツ環境の整備を

屋外スポーツ環境の整備を

区立保育園等での保育時間の延長予定は

区立保育園等での保育時間の延長予定は



自民党・無 のぐちけんたろう

NHK受信料支払いと集金人の夜間訪問禁止について

NHK受信料支払いと集金人の夜間訪問禁止について

有地活用や隣接地取得等についても行政需要を考慮しながら多角的な観点から検討する

委員会活動

常任委員会

9月定例議会の議会期間のほか、7月25日に総務区民・建設・文教委員会を、8月26日に厚生・建設・文教委員会を、それぞれ開催しました。

総務区民

7月25日 報告事項3件
9月5日
9月25・26日 報告事項11件
9月30日
報告に対する主な意見等

厚生

8月26日
9月19日 報告事項7件
10月15日
報告に対する主な意見等

建設

7月25日 報告事項1件
8月26日
9月24日 報告事項6件
報告に対する主な意見等

文教

7月25日 報告事項2件
8月26日 報告事項1件
9月20日 報告事項5件
10月15日
報告に対する主な意見等

●は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

態)に基づいた評価が行われた。その中で、終了や現状維持となった事業について、成果が見えづらいことから、今後は、取組の方向性を明確にし、成果に基づいた評価ができるよう、評価制度の見直し等の検討を行っていくこと。

●豊島文京(平日準夜間)なども救急の開設に関連して、本区においても、都立大塚病院(豊島区)の果たす役割は大きい。これを機会に、今後大塚病院との連携を強化することで、地域の小児医療体制の更なる充実を図ること。



による迷惑行為防止の推進とともに、喫煙者而非喫煙者の共生を図ることも重要である。屋内喫煙所設置費等助成の周知啓発により、非喫煙者に一層配慮した喫煙所を確保していくなど、各種団体・企業等と協力しながら地域の環境美化を促進していくこと。

が変更されることだが、移動教室等における自然体験は、児童・生徒にとって有益なものであることから、継続していくよう努めること。
●10月1日から実施の幼児教育・保育の無償化に伴い、本区では従前と比較して、これまで区独自で実施していた部分である約4億円の負担が軽減される見込みとのことだが、この額については、本区における子育て支援施策の一層の充実のために、有効に活用すること。

特別委員会

自治制度・地域振興調査

9月12日 報告事項2件
報告に対する主な意見等

●地方分権改革関連法の施行に伴う、国から地方自治体への事務及び権限移譲に係る対応について、区にどのような影響があるか、その検討状況が取りまとめられた。
これに関連して、特別区長会から国に対し、マイナンバーカード本体と搭載されている電子証明書の有効期間が異なることへの対策を講じることが求められた。

災害対策調査

9月13日 報告事項3件
報告に対する主な意見等

●文京区地域防災計画における、地域のリーダーとなる人材の育成については、近年の災害状況等も踏まえ、防災士資格の取得に対する助成枠の拡大に向けた、具体的な検討を行うこと。併せて、資格取得をした防災士がスキルアップをするための活動の場を設けること。

子ども・子育て支援調査

9月11日 報告事項3件
報告に対する主な意見等

●子育て支援に関するサービスについては、具体的にどのような内容のサービスがあるのかが分かっていない。今後の情報発信に当たっては、区報等の紙媒体のほかにも、スマートフォンを活用したり、ホームページからでも自分に合ったメニューを検索しやすくするなど、サービスの利用者に対してよりわかりやすい手法を導入すること。

議会運営委員会

7月29日、9月4日・17日・30日、10月15日に開催しました。
主な協議事項については、次のとおりです。
【主な協議事項】
・9月定例議会について
・議員提出議案について
・決算審査特別委員会について
・意見書について
・教育委員会委員任命の同意について
・人権擁護委員候補者の推薦に係る議会の意見聴取について
・賀詞の奉呈について
・議員の派遣について(友好



●区組織における財務及び個人情報に関する事務の適切な執行のため、内部統制に関する体制整備が進められている。実施に当たっては、全庁的なものだけでなく、各部署における業務レベルのリスクに対する統制を確実にすること。また、将来的には、チェックの過程におけるICTの活用や、区民に分かりやすいモニタリングの方策についても併せて検討すること。

●令和元年度上半期の総合防災訓練の実施結果について、8月に実施した防災フェスタでは、幅広い年齢層の方が参加できる様々な訓練を実施したことで、家族単位での来場が多かった。来年度についても、今年度の参加者アンケート等も参考に、更なる訓練の充実を努めること。
また、避難所総合訓練については、訓練の参加者が増えるよう、各避難所運営協議会とも連携し、現在参加の少ない若い世代の掘り起こしに努めること。

●不足が見込まれる病児・病後児保育施設については、設備等のハード面や運営上の課題を克服するなどといった困難さはあるが、協力的に医療機関との協議を進め、今後も増設に向けた努力を続けていくこと。
併せて、病児・病後児保育に関しては、訪問型ベビシッターの活用についても周知を行い、利用促進すること。
●耐震改修工事を経て、青柳保育園で新たに0歳児の受け入れが可能となったほか、年度途中での認可保育所2園の新設及び1園での定員増を行うことなどが、引き続き事業に対する様々な補助メニューを充足させ、保育所の新規開設を支援していくこと。

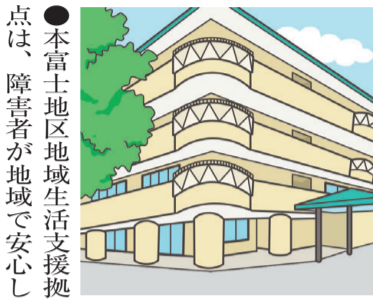


●令和元年度事業評価に当たっては、事業量(アウトプット)の進捗状況を確認するとともに、中間アウトカム(各分野の具体的目指すべき状



また、職員の安定的雇用に向けた検討を進めていくこと。
●森鷗外記念館の指定管理者の評価結果については、工夫を凝らした企画やサービス向上のための取組が確認された。今後は、アニメや観光等様々な観点から記念館を周知する仕掛けを検討することで、来館者数の増加につなげていくこと。

●本富士地区地域生活支援拠点、障害者が地域で安心して暮らし続けることができるよう、総合相談支援及び地域の関係機関とのネットワークづくりを担う場所となる。障害には様々な種類があり、相



また、先般の台風15号による停電等の教訓を踏まえ、入居者が災害時も安心して暮らせるよう、非常用発電機等の防災設備を充実させること。

●文京区特定空家等に関する基準(案)については、法的措置を講ずべき特定空家等になる前の対策が重要である。空家等利活用事業の施策等が有効に機能するように、審議会の意見や他自治体の動向を踏まえ、不動産業界団体とも連携して対策を推進すること。

また、文京区内約100メートルを含む、日暮里・谷中地区の都市計画道路の廃止に向けた具体的手続が行われることとなった。区は事業主体である都と連携し沿道の区民等への周知を丁寧に行い、情報が十分伝わるよう努めていくこと。

●文京区歩行喫煙等の禁止に関する対応に関連して、喫煙

委員会会議録 速報版をチェック!
文京区議会 速報版 検索
会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度で文京区議会ホームページに掲載しています。

都市提携締結公式訪問団への同行について
・議員研修会について
・11月定例議会について

●ブロック塀等の対応状況の進捗については、危険度判定でC判定となった塀の所有者に対して補助制度等の周知啓発を行ったが、引き続き働き掛けを行い、早期に改修等が行われるよう努めること。

●不足が見込まれる病児・病後児保育施設については、設備等のハード面や運営上の課題を克服するなどといった困難さはあるが、協力的に医療機関との協議を進め、今後も増設に向けた努力を続けていくこと。